

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2023年7月26日まで（2013年8月23日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーフンド	トルコ債券オープン マザーファンド受益証券
	マザーファンド	トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限りません。）
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限りません。）を実質的な主要投資対象とし、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。 原則として、実質外貨建資産に対して0%～100%の範囲で、適時、対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。 	
主な組入制限	ベビーフンド	<ul style="list-style-type: none"> マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 社債への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の40%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 社債への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の40%以内とします。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

トルコ債券オープン（毎月決算型） 為替アクティブヘッジ



第94期（決算日：2021年7月26日）
 第95期（決算日：2021年8月26日）
 第96期（決算日：2021年9月27日）
 第97期（決算日：2021年10月26日）
 第98期（決算日：2021年11月26日）
 第99期（決算日：2021年12月27日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「トルコ債券オープン（毎月決算型）為替アクティブヘッジ」は、去る12月27日に第99期の決算を行いましたので、法令に基づいて第94期～第99期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比	債 券 先 物 比	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率			
	円		円		%	%	百万円
70期(2019年7月26日)	4,126		20	5.8	89.4	—	28
71期(2019年8月26日)	3,952		20	△ 3.7	88.3	—	27
72期(2019年9月26日)	4,353		20	10.7	91.9	—	29
73期(2019年10月28日)	4,482		20	3.4	91.5	—	29
74期(2019年11月26日)	4,636		20	3.9	91.0	—	31
75期(2019年12月26日)	4,545		20	△ 1.5	91.4	—	31
76期(2020年1月27日)	4,786		20	5.7	91.9	—	33
77期(2020年2月26日)	4,450		20	△ 6.6	90.1	—	29
78期(2020年3月26日)	4,143		20	△ 6.4	94.9	—	27
79期(2020年4月27日)	4,184		20	1.5	93.1	—	27
80期(2020年5月26日)	4,162		20	△ 0.0	89.2	—	28
81期(2020年6月26日)	4,191		20	1.2	89.6	—	28
82期(2020年7月27日)	4,080		20	△ 2.2	88.6	—	27
83期(2020年8月26日)	3,699		20	△ 8.8	90.9	—	24
84期(2020年9月28日)	3,620		20	△ 1.6	93.7	—	24
85期(2020年10月26日)	3,423		20	△ 4.9	92.2	—	23
86期(2020年11月26日)	3,498		20	2.8	91.3	—	30
87期(2020年12月28日)	3,552		20	2.1	92.1	—	23
88期(2021年1月26日)	3,623		20	2.6	89.6	—	23
89期(2021年2月26日)	3,734		20	3.6	91.1	—	24
90期(2021年3月26日)	3,138		20	△ 15.4	92.1	—	20
91期(2021年4月26日)	2,980		20	△ 4.4	92.4	—	20
92期(2021年5月26日)	2,979		20	0.6	89.0	—	21
93期(2021年6月28日)	2,984		20	0.8	88.9	—	22
94期(2021年7月26日)	3,042		20	2.6	88.5	—	22
95期(2021年8月26日)	3,122		20	3.3	89.8	—	23
96期(2021年9月27日)	2,947		20	△ 5.0	91.1	—	22
97期(2021年10月26日)	2,772		20	△ 5.3	89.2	—	21
98期(2021年11月26日)	2,461		20	△ 10.5	85.5	—	18
99期(2021年12月27日)	2,310		20	△ 5.3	94.8	—	17

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
第94期	(期 首) 2021年6月28日	円 2,984		% —	% 88.9		% —
	6月末	2,992		0.3	88.2		—
	(期 末) 2021年7月26日	3,062		2.6	88.5		—
第95期	(期 首) 2021年7月26日	3,042		—	88.5		—
	7月末	3,048		0.2	87.5		—
	(期 末) 2021年8月26日	3,142		3.3	89.8		—
第96期	(期 首) 2021年8月26日	3,122		—	89.8		—
	8月末	3,127		0.2	88.1		—
	(期 末) 2021年9月27日	2,967		△ 5.0	91.1		—
第97期	(期 首) 2021年9月27日	2,947		—	91.1		—
	9月末	2,948		0.0	90.5		—
	(期 末) 2021年10月26日	2,792		△ 5.3	89.2		—
第98期	(期 首) 2021年10月26日	2,772		—	89.2		—
	10月末	2,799		1.0	90.3		—
	(期 末) 2021年11月26日	2,481		△10.5	85.5		—
第99期	(期 首) 2021年11月26日	2,461		—	85.5		—
	11月末	2,399		△ 2.5	83.1		—
	(期 末) 2021年12月27日	2,330		△ 5.3	94.8		—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

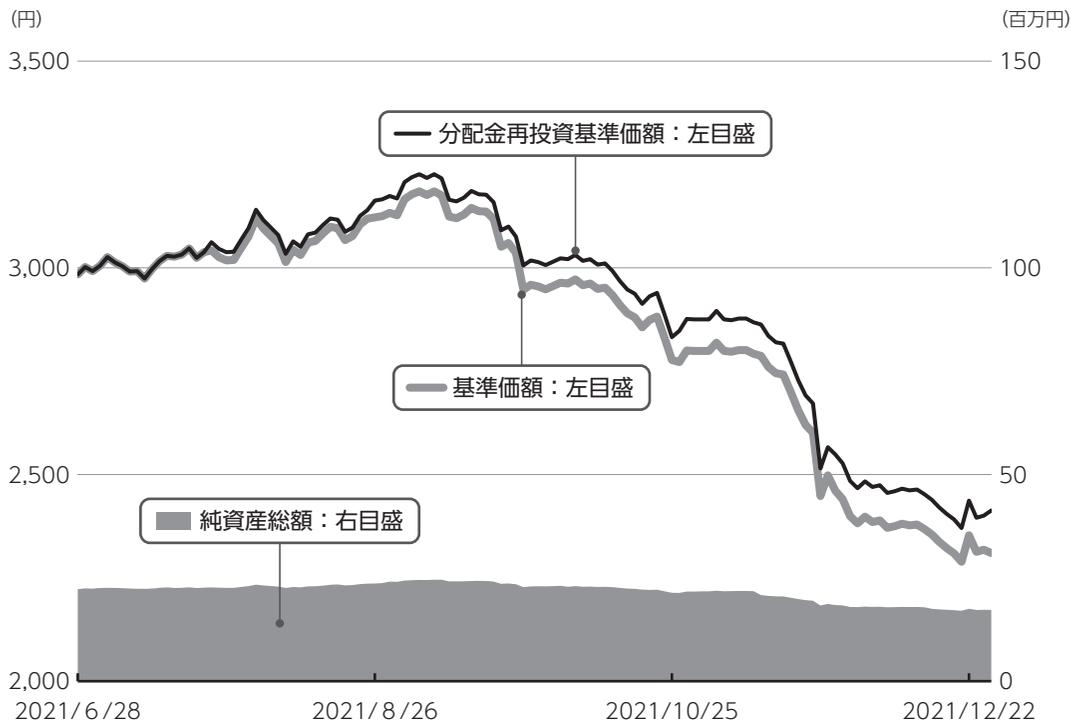
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第94期～第99期：2021年6月29日～2021年12月27日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第 94 期 首 2,984円

第 99 期 末 2,310円

既払分配金 120円

騰 落 率 -19.1%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ19.1%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

トルコ金利が上昇したことや、為替ヘッジを実施していない部分における、トルコ・リラの対円での下落などが基準価額の下落要因となりました。

第94期～第99期：2021年6月29日～2021年12月27日

投資環境について

▶ 債券市況

トルコ国債の利回りは上昇しました。

作成期首から2021年8月にかけては、トルコ中銀がインフレ率を上回る水準に政策金利を設定する姿勢を維持し、エルドアン大統領による利下げ圧力に屈せず、政策金利を据え置いたことなどから、利回りは概ね横ばいで推移しました。その後、9月から12月にかけては、消費者物価指数（CPI）の伸び率が引き続きインフレ加速を示す中で、エルドアン大統領による利下げ圧力に屈する格好で、トルコ中銀が4会合連続で合計5%の利下げを実施したことなどから、さらなるインフレ高進への懸念が高まったことや、同国の金融政策への政治的介入に対する投資家の失望が広がったことなどが、利回りの上昇要因となりました。12月後半には、政府によりトルコ・リラ建ての預金保護政策が発表されると、財政悪化懸念が噴出し、利回りは一段と上昇しました。作成期を通じてみると、トルコ国債の利回りは上昇しました。

▶ 為替市況

トルコ・リラは対円で下落しました。

作成期首から2021年8月にかけては、トルコ中銀が政策金利を据え置いたことなどから、トルコ・リラは対円で概ね上昇含みで推移しました。9月以降は、インフレが加速する中で、トルコ中銀が連続利下げに踏み切ったことにより、実質金利が深くマイナスに沈むとともに、同国の金融政策に対する信認が著しく低下したことなどから、トルコ・リラは対円で最安値を更新する展開となりました。その後、12月後半に発表されたトルコ・リラ建ての預金保護政策により、トルコ国内において自国通貨を買い戻す動きが見られ、トルコ・リラは一時大幅に持ち直したものの、作成期を通じてみると、トルコ・リラは対円で下落しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

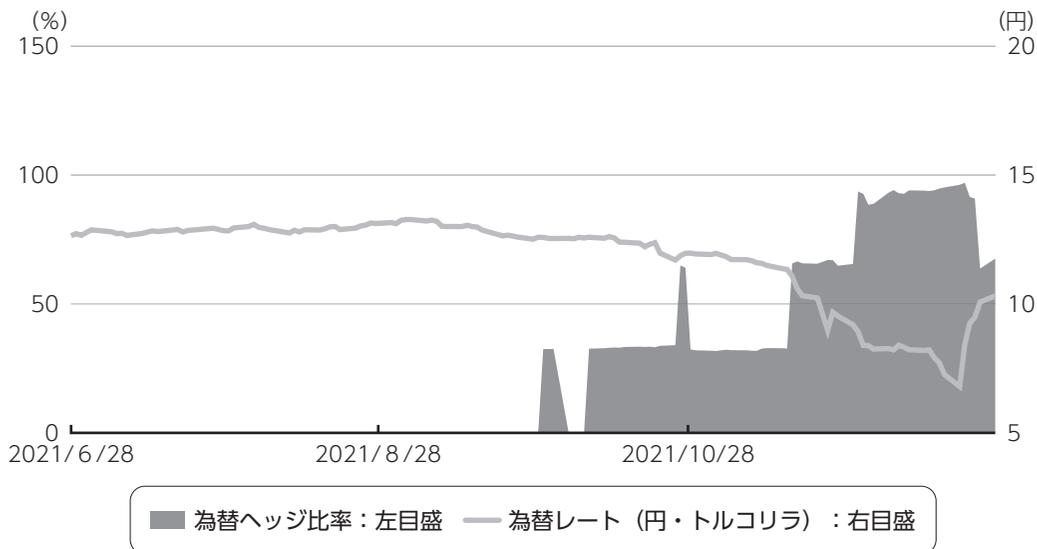
▶ トルコ債券オープン（毎月決算型）為替アクティブヘッジ

トルコ債券オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。実質外貨建資産に対しては、運用指図委託契約に基づき、シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドに為替ヘッジの指図に関する権限を委託し、為替変動や市場全体のリスクの高まり、為替変動等を定量的に捉えて、機動的に為替ヘッジ比率を調整しました。

その結果、為替ヘッジを行った部分については、トルコ・リラが対円で下落したことによる影響を受けませんでした。為替ヘッジコストは基準価額に対してマイナスに影響しました。

(ご参考)

■ 為替レートおよび為替ヘッジ比率の推移



※為替ヘッジ比率は、実質トルコ・リラ建資産に対する対円での為替ヘッジ比率です。

▶ トルコ債券オープン マザーファンド

トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）を主要投資対象とし、これらの公社債を高位に組み入れて運用しました。トルコ・リラ建以外の公社債に投資した場合には、実質的にトルコ・リラ建となるように為替取引を行いました。

投資する社債は、取得時においてMoody's社、S & P社、Fitch社のいずれかの格付けを有するものとししました。ただし、取得時においてCCC格相当以下の格付けを有しているものには投資を行いませんでした。

当作成期末において、組入債券の信用格付はBB格相当の銘柄を中心に組み入れました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	2021年6月29日～ 2021年7月26日	2021年7月27日～ 2021年8月26日	2021年8月27日～ 2021年9月27日	2021年9月28日～ 2021年10月26日	2021年10月27日～ 2021年11月26日	2021年11月27日～ 2021年12月27日
当期分配金 （対基準価額比率）	20 (0.653%)	20 (0.637%)	20 (0.674%)	20 (0.716%)	20 (0.806%)	20 (0.858%)
当期の収益	20	20	20	20	20	20
当期の収益以外	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	891	900	907	910	912	915

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶トルコ債券オープン（毎月決算型） 為替アクティブヘッジ

引き続き、トルコ債券オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちます。

原則として、実質外貨建資産に対して、0%～100%の範囲で適時、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。なお、為替ヘッジの指図に関する権限をシティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託します。

投資する社債は、原則として取得時においてMoody's社、S & P社、Fitch社のいずれかの格付けを有するものとします。ただし、取得時においてCCC格相当以下の格付けを有しているものには原則として投資を行いません。

▶トルコ債券オープン マザーファンド

引き続き、トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）を主要投資対象とし、これらの公社債を高位に保つ方針です。トルコ・リラ建以外の公社債に投資した場合には、実質的にトルコ・リラ建となるように為替取引を行う方針です。

市場動向を踏まえつつ、妙味のある投資先として国債以外の組み入れ、米ドル建て債券等の組み入れを検討します。

2021年6月29日～2021年12月27日

1万口当たりの費用明細

項目	第94期～第99期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	22	0.764	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(10)	(0.357)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(11)	(0.385)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	4	0.123	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.093)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(1)	(0.028)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	26	0.887	

作成期中の平均基準価額は、2,861円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

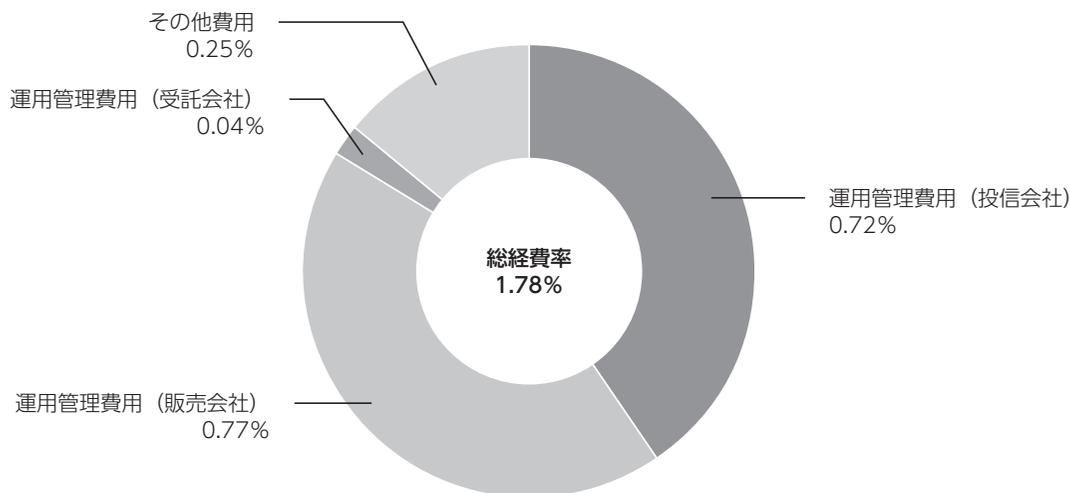
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.78%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年6月29日～2021年12月27日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第94期～第99期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
トルコ債券オープン マザーファンド	千口 13,312	千円 5,004	千口 10,968	千円 4,376

○利害関係人との取引状況等

(2021年6月29日～2021年12月27日)

利害関係人との取引状況

<トルコ債券オープン（毎月決算型）為替アクティブヘッジ>

該当事項はございません。

<トルコ債券オープン マザーファンド>

区 分	第94期～第99期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$		
為替先物取引	百万円 281	百万円 75	26.7	百万円 259	百万円 25	9.7
為替直物取引	70	19	27.1	191	43	22.5

平均保有割合 2.4%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2021年6月29日～2021年12月27日)

作成期首残高(元本)	当作成期設定元本	当作成期解約元本	作成期末残高(元本)	取引の理由
百万円 30	百万円 —	百万円 —	百万円 30	商品性を適正に維持するための取得

○組入資産の明細

(2021年12月27日現在)

親投資信託残高

銘柄	第93期末		第99期末	
	口数	千口	口数	千口
トルコ債券オープン マザーファンド	41,819		44,163	17,559

○投資信託財産の構成

(2021年12月27日現在)

項目	第99期末	
	評価額	比率
トルコ債券オープン マザーファンド	17,559千円	82.7%
コール・ローン等、その他	3,676	17.3
投資信託財産総額	21,235	100.0

(注) トルコ債券オープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（608,572千円）の投資信託財産総額（634,885千円）に対する比率は95.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=114.42円	1トルコリラ=10.3161円
-----------------	-----------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第94期末	第95期末	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末
	2021年7月26日現在	2021年8月26日現在	2021年9月27日現在	2021年10月26日現在	2021年11月26日現在	2021年12月27日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	22,858,058	23,816,884	22,986,335	61,469,967	30,003,013	44,197,360
コール・ローン等	1,078,819	993,120	1,080,366	802,464	285,050	1,752,307
トルコ債券オープン マザーファンド(評価額)	21,779,239	22,823,764	21,905,969	20,478,209	16,408,197	17,559,473
未収入金	—	—	—	40,189,294	13,309,766	24,885,580
(B) 負債	175,589	181,304	226,258	40,108,126	11,583,992	26,959,037
未払金	—	—	—	39,926,528	11,386,185	26,786,648
未払収益分配金	149,105	151,392	154,453	154,120	149,683	149,278
未払解約金	—	—	39,487	—	20,977	—
未払信託報酬	26,418	29,841	32,242	27,413	27,080	23,049
未払利息	1	—	—	—	—	—
その他未払費用	65	71	76	65	67	62
(C) 純資産総額(A-B)	22,682,469	23,635,580	22,760,077	21,361,841	18,419,021	17,238,323
元本	74,552,988	75,696,294	77,226,708	77,060,473	74,841,955	74,639,396
次期繰越損益金	△51,870,519	△52,060,714	△54,466,631	△55,698,632	△56,422,934	△57,401,073
(D) 受益権総口数	74,552,988口	75,696,294口	77,226,708口	77,060,473口	74,841,955口	74,639,396口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,042円	3,122円	2,947円	2,772円	2,461円	2,310円

○損益の状況

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	2021年6月29日～ 2021年7月26日	2021年7月27日～ 2021年8月26日	2021年8月27日～ 2021年9月27日	2021年9月28日～ 2021年10月26日	2021年10月27日～ 2021年11月26日	2021年11月27日～ 2021年12月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 16	△ 15	△ 5	△ 7	△ 12	△ 3
支払利息	△ 16	△ 15	△ 5	△ 7	△ 12	△ 3
(B) 有価証券売買損益	609,981	788,753	△ 1,169,102	△ 1,164,709	△ 2,149,858	△ 949,677
売買益	611,957	788,771	1,078	614,826	3,828,440	3,618,043
売買損	△ 1,976	△ 18	△ 1,170,180	△ 1,779,535	△ 5,978,298	△ 4,567,720
(C) 信託報酬等	△ 26,483	△ 35,852	△ 32,318	△ 27,478	△ 27,147	△ 23,111
(D) 当期損益金 (A+B+C)	583,482	752,886	△ 1,201,425	△ 1,192,194	△ 2,177,017	△ 972,791
(E) 前期繰越損益金	△15,978,413	△15,538,429	△14,869,318	△15,844,411	△16,456,753	△18,401,869
(F) 追加信託差損益金	△36,326,483	△37,123,779	△38,241,435	△38,507,907	△37,639,481	△37,877,942
(配当等相当額)	(4,809,201)	(4,912,311)	(5,061,211)	(5,094,019)	(4,976,751)	(4,997,286)
(売買損益相当額)	(△41,135,684)	(△42,036,090)	(△43,302,646)	(△43,601,926)	(△42,616,232)	(△42,875,228)
(G) 計 (D+E+F)	△51,721,414	△51,909,322	△54,312,178	△55,544,512	△56,273,251	△57,251,795
(H) 収益分配金	△ 149,105	△ 151,392	△ 154,453	△ 154,120	△ 149,683	△ 149,278
次期繰越損益金 (G+H)	△51,870,519	△52,060,714	△54,466,631	△55,698,632	△56,422,934	△57,401,073
追加信託差損益金	△36,326,483	△37,123,779	△38,241,435	△38,507,907	△37,639,481	△37,877,942
(配当等相当額)	(4,809,685)	(4,914,743)	(5,063,507)	(5,096,730)	(4,978,110)	(4,999,658)
(売買損益相当額)	(△41,136,168)	(△42,038,522)	(△43,304,942)	(△43,604,637)	(△42,617,591)	(△42,877,600)
分配準備積立金	1,839,762	1,903,147	1,943,053	1,921,748	1,851,395	1,832,715
繰越損益金	△17,383,798	△16,840,082	△18,168,249	△19,112,473	△20,634,848	△21,355,846

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 74,581,389円
 作成期中追加設定元本額 7,591,651円
 作成期中一部解約元本額 7,533,644円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.2310円です。
- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は57,401,073円です。
- ③分配金の計算過程

項 目	2021年6月29日～ 2021年7月26日	2021年7月27日～ 2021年8月26日	2021年8月27日～ 2021年9月27日	2021年9月28日～ 2021年10月26日	2021年10月27日～ 2021年11月26日	2021年11月27日～ 2021年12月27日
費用控除後の配当等収益額	186,579円	215,440円	202,972円	178,416円	161,380円	168,287円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	4,809,685円	4,914,743円	5,063,507円	5,096,730円	4,978,110円	4,999,658円
分配準備積立金額	1,802,288円	1,839,099円	1,894,534円	1,897,452円	1,839,698円	1,813,706円
当ファンドの分配対象収益額	6,798,552円	6,969,282円	7,161,013円	7,172,598円	6,979,188円	6,981,651円
1万口当たり収益分配対象額	911円	920円	927円	930円	932円	935円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金金額	149,105円	151,392円	154,453円	154,120円	149,683円	149,278円

④信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年1万分の20の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○分配金のお知らせ

	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
1万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

トルコ債券オープン マザーファンド

《第17期》決算日2021年12月27日

[計算期間：2021年6月29日～2021年12月27日]

「トルコ債券オープン マザーファンド」は、12月27日に第17期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）
主な組入制限	社債への投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の40%以内とします。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) J.P. Morgan GBI-EM Broad Turkey (円換算)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
13期(2019年12月26日)	6,933	22.7	6,380	23.7	95.1	—	1,820
14期(2020年6月26日)	6,449	△7.0	5,952	△6.7	93.2	—	1,490
15期(2020年12月28日)	5,688	△11.8	5,144	△13.6	95.9	—	1,087
16期(2021年6月28日)	5,072	△10.8	4,540	△11.7	93.3	—	938
17期(2021年12月27日)	3,976	△21.6	3,535	△22.1	93.0	—	624

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) J.P. Morgan GBI-EM Broad Turkey (円換算) は、J.P. Morgan GBI-EM Broad Turkey (現地通貨建、ヘッジなし) (出所：J.P. Morgan) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ当ファンドの設定日を10,000として指数化したものです。

情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したのですが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) J.P. Morgan GBI-EM Broad Turkey (円 換 算)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2021年6月28日	円	%		%	%	%
6月末	5,072	—	4,540	—	93.3	—
7月末	5,087	0.3	4,542	0.0	92.8	—
8月末	5,230	3.1	4,698	3.5	91.4	—
9月末	5,415	6.8	4,870	7.3	92.6	—
10月末	5,134	1.2	4,627	1.9	94.8	—
11月末	4,868	△4.0	4,388	△3.3	94.4	—
12月末	3,566	△29.7	3,184	△29.9	94.6	—
(期 末) 2021年12月27日						
	3,976	△21.6	3,535	△22.1	93.0	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

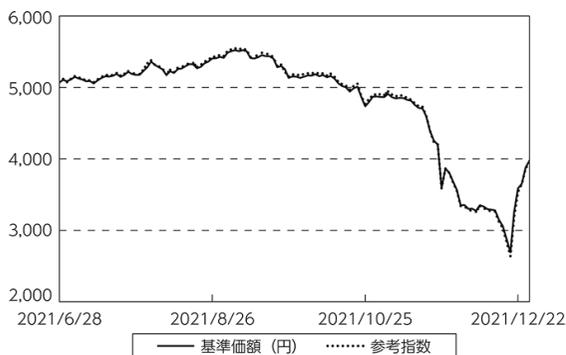
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ21.6%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

トルコ国債利回りが上昇したことやトルコ・リラが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

- ・トルコ国債の利回りは上昇しました。
- ・期首から2021年8月にかけては、トルコ中銀がインフレ率を上回る水準に政策金利を設定する姿勢を維持し、エルドアン大統領による利下げ圧力に屈せず、政策金利を据え置いたことなどから、利回りは概ね横ばいで推移しました。その後、9月から12月にかけては、消費者物価指数(CPI)の伸び率が引き続きインフレ加速を示す中で、エルドアン大統領による利下げ圧力に屈する格好で、トルコ中銀が4会合連続で合計5%の利下げを実施したことなどから、さ

らなるインフレ高進への懸念が高まったことや、同国の金融政策への政治的介入に対する投資家の失望が広がったことなどが、利回りの上昇要因となりました。12月後半には、政府によりトルコ・リラ建ての預金保護政策が発表されると、財政悪化懸念が噴出し、利回りは一段と上昇しました。期を通じてみると、トルコ国債の利回りは上昇しました。

◎為替市況

- ・トルコ・リラは対円で下落しました。
- ・期首から2021年8月にかけては、トルコ中銀が政策金利を据え置いたことなどから、トルコ・リラは対円で概ね上昇含みで推移しました。9月以降は、インフレが加速する中で、トルコ中銀が連続利下げに踏み切ったことにより、実質金利が深くマイナスに沈むとともに、同国の金融政策に対する信認が著しく低下したことなどから、トルコ・リラは対円で最安値を更新する展開となりました。その後、12月後半に発表されたトルコ・リラ建ての預金保護政策により、トルコ国内において自国通貨を買い戻す動きが見られ、トルコ・リラは一時大幅に持ち直したものの、期を通じてみると、トルコ・リラは対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）を主要投資対象とし、これらの公社債を高位に組み入れて運用しました。トルコ・リラ建以外の公社債に投資した場合には、実質的にトルコ・リラ建となるように為替取引を行いました。
- ・投資する社債は、取得時においてMoody's社、S & P社、Fitch社のいずれかの格付けを有するものとししました。ただし、取得時においてCCC格相当以下の格付けを有しているものには投資を行いませんでした。
- ・期末において、組入債券の信用格付はBB格相当の銘柄を中心に組み入れました。

○今後の運用方針

- ・引き続き、トルコ共和国の公社債（発行体の所在地はトルコ共和国に限ります。）を主要投資対象とし、これらの公社債を高位に保つ方針です。トルコ・リラ建以外の公社債に投資した場合には、実質的にトルコ・リラ建となるように為替取引を行う方針です。
- ・市場動向を踏まえつつ、妙味のある投資先として国債以外の組み入れ、米ドル建て債券等の組み入れを検討します。
- ・投資する社債は、原則として取得時においてMoody's社、S & P社、Fitch社のいずれかの格付けを有するものとしします。ただし、取得時においてCCC格相当以下の格付けを有しているものには原則として投資を行いません。

○1万口当たりの費用明細

(2021年6月29日～2021年12月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	5	0.097	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(5)	(0.096)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	(0)	(0.001)	
期中の平均基準価額は、4,793円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年6月29日～2021年12月27日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 324	千アメリカドル 324
		社債券	—	202
国	トルコ	国債証券	千トルコリラ 13,364	千トルコリラ 17,850

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2021年6月29日～2021年12月27日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	281	75	26.7	259	25	9.7
為替直物取引	70	19	27.1	191	43	22.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2021年12月27日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 300	千アメリカドル 302	千円 34,613	% 5.5	% 5.5	% —	% —	% 5.5
トルコ	千トルコリラ 70,460	千トルコリラ 52,929	546,026	87.5	87.5	24.4	26.8	36.3
合 計	—	—	580,640	93.0	93.0	24.4	26.8	41.8

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	額	利 率	額面金額	当 期 末		償還年月日
				評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	普通社債券 5.25 KOC HOLDING 230315	5.25	300	302	34,613	2023/3/15
小	計				34,613	
トルコ			千トルコリラ	千トルコリラ		
	国債証券	10.4	500	390	4,028	2024/3/20
	10.5 TURKEY GOVT 270811	10.5	7,000	4,214	43,472	2027/8/11
	10.6 TURKEY GOVT 260211	10.6	7,300	4,927	50,832	2026/2/11
	10.7 TURKEY GOVT 220817	10.7	4,500	4,248	43,822	2022/8/17
	11 TURKEY GOVT 220302	11.0	3,000	2,958	30,515	2022/3/2
	11 TURKEY GOVT 270224	11.0	6,410	4,083	42,122	2027/2/24
	11.7 TURKEY GOVT 301113	11.7	7,500	4,515	46,577	2030/11/13
	12.2 TURKEY GOVT 230118	12.2	6,500	5,986	61,757	2023/1/18
	12.4 TURKEY GOVT 280308	12.4	3,000	1,962	20,240	2028/3/8
	12.6 TURKEY GOVT 251001	12.6	9,500	7,120	73,453	2025/10/1
	16.2 TURKEY GOVT 230614	16.2	4,000	3,712	38,293	2023/6/14
	7.1 TURKEY GOVT 230308	7.1	4,150	3,546	36,582	2023/3/8
	8 TURKEY GOVT 250312	8.0	2,100	1,405	14,503	2025/3/12
	8.8 TURKEY GOVT 230927	8.8	1,500	1,203	12,410	2023/9/27
	9 TURKEY GOVT 240724	9.0	3,200	2,358	24,329	2024/7/24
	9.5 TURKEY GOVT 220112	9.5	300	299	3,085	2022/1/12
小	計				546,026	
合	計				580,640	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2021年12月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 580,640	% 91.5
コール・ローン等、その他	54,245	8.5
投資信託財産総額	634,885	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (608,572千円) の投資信託財産総額 (634,885千円) に対する比率は95.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=114.42円	1 トルコリラ=10.3161円	
------------------	------------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年12月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	702,039,826
コール・ローン等	14,696,266
公社債(評価額)	580,640,130
未収入金	83,396,489
未収利息	21,265,742
前払費用	2,041,199
(B) 負債	77,868,440
未払金	67,407,290
未払解約金	10,461,142
未払利息	8
(C) 純資産総額(A-B)	624,171,386
元本	1,569,877,439
次期繰越損益金	△ 945,706,053
(D) 受益権総口数	1,569,877,439口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,976円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,850,933,462円
 期中追加設定元本額 149,689,928円
 期中一部解約元本額 430,745,951円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.3976円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

トルコ債券オープン(毎月決算型)為替ヘッジなし	1,525,713,774円
トルコ債券オープン(毎月決算型)為替アクティブヘッジ	44,163,665円
合計	1,569,877,439円

- ③純資産総額が元本額を下回っており、その差額は945,706,053円です。

○損益の状況 (2021年6月29日～2021年12月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	45,358,252
受取利息	45,361,368
支払利息	△ 3,116
(B) 有価証券売買損益	△241,521,539
売買益	16,069,155
売買損	△257,590,694
(C) 保管費用等	△ 824,327
(D) 当期損益金(A+B+C)	△196,987,614
(E) 前期繰越損益金	△912,163,030
(F) 追加信託差損益金	△ 80,458,026
(G) 解約差損益金	243,902,617
(H) 計(D+E+F+G)	△945,706,053
次期繰越損益金(H)	△945,706,053

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。